

9 時 30 分 開会式 挨拶 古賀大会会長、王亭年 中国選手団長

選手紹介、ペナント記念品交換

5男子シングルス、2ダブルス、3女子シングルス、2ダブルス

4 時 記念撮影、閉会、バスにて移動、歌合戦

6 時半より懇親会(開東閣)

古賀会長、王団長挨拶、中島健蔵氏挨拶、

マオタイによる乾杯、記念品贈呈、歌合戦

8 時半 蛍の光の歌合唱、散会

私たち三菱テニス同好会は中国を三菱銀行吉祥寺グラウンドに迎えた。永かった今年の梅雨、心配された雨もあがりカラット晴れた 7 月 26 日、9 時半より「熱烈歓迎」のアーケードをくぐって中国軍が入場。両団長によるあいさつで幕開けとなった。古賀会長は「友好第一、勝負第二」と言われたが、「私が今は持っている靴が、昨年中国を訪問し、万里の長城を登る時に北京で求めたものであるが、今中国チームの皆様が履いておられるものと同じである」と。

この中国チームは今年 9 月に開催されるアジア大会のために、中国全土の中で各地区予選を行い、精鋭を選りすぐったばけになかなかの強チーム、試合の内容は全く一方的であった。入場してきたチームの会色の茶けた黒さでまず圧倒された感じ、それと対照的に三菱チームは色白の上に練習量も少なく、古賀団長の言われた様に、友好第一で勝負は第二の結果となった。テニスが最も盛んなのは上海の様だ。そのほかのチーム参加者は武漢、広州、北京の人が集まって結成されており(北京は冬でできないとか)、私と青木さんでエグジビションをした。副団長の梅さんは上海の人(この人はかつて国際試合にも出場したとかで、ロンドン、セイロンに遠征している 1929 年生まれ)。そのパートナーのコーチの沈建球さんは武漢の人(1936 年生まれ、父子 2 代にわたるテニスマン、名前はここからきている)

夜の部は、開東閣で 6 時半より開会(8 時半終了)。この時も古賀会長が冒頭の挨拶を述べ「私は朝、勝負よりも友好第一と申し上げたが結果を見ると、こう申し上げてよかった。三菱チームはもっと強いと思っていたが、本日は乾杯である。これは今日の出場選手が忙しすぎるのではないかと思う」と。また仕事にも触れ、中国とは、三菱として中国の役にたつものを作り、貿易の面ではいろいろお世話になっているが、今後は文化交流の面でも大いに友好の実をあげて貰いたいと述べた。

三菱グループの社長を代表して田部さんが一言話したが、「この次の機会には、もっと出場選手の仕事の量を軽くして、練習を積ませて対戦したい、それにはここに居並ぶ社長さん連中もご理解あらんことを」と。

会が終わったあとで古賀さんを囲んで慰労の宴その時曰く、もし次回遠征したら上海では負

けるかもしれないが、北京では勝てるだろう、から強化練習に及んだ。

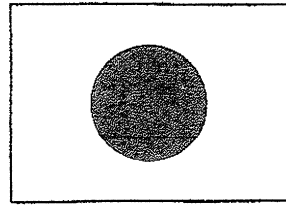
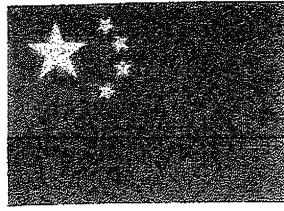
とにかく朝の 8 時半から夜も 8 時半の「蛍の光」の大合唱まで、友好第一の楽しい、温かい雰囲気の日ではあったが、言葉がさっぱりわからないのにはまいった。言葉はおそらく北京の標準語なのだろう。またコートから開東閣までの車中の歌の交歓会も、歌はお経の様に間延びしたもの。これは開東閣でのパーティでも感じたこと。こんな言葉の判らない中でいろいろと通訳を介して話をしたが、あまり政治的な話にふれなかった。それは自分なりの配慮である。

スポーツについて尋ねたが、一番盛んなのはピンポンで、次はサッカー、バスケット、バレーと続き、テニスを含めてその他はドングリの背比べと。要するに金のかかるスポーツは盛んでないのだ。テニスのラケットは made in china でブランド名は片側に航空牌、一方の側は AEROPLANE、このラケットの一番上の層だけ竹であること。竹は中国には多いのであろう。三菱銀行の茶室で副団長、コーチをご案内したが、その折、茶室の曾場に笹があり、これを見て中国では揚子江以南にはこの笹が多いと。木は杉が多いようだ。茶室に上がって畳は初めてだといったが、畳はもともと日本へやってきたのは朝鮮からのようだ。中国はすべて板の間らしい。中国と呼んでいるが、支那、中華民国は禁句。

こんな会話は全て三菱商事中国室の通訳 11 名を介して行われたが(1 名は重工)、流石商事はたいしたものだ。

テニスを見た感じ、シングルスは強いがダブルスはどうもの感じ。一言でいえばオーソドックスなベースラインプレイがうまく、一時代の日本のテニスを象徴している感あり。これでも東欧ルーマニア辺りと国際試合をしている様子。女子は足が長くすらっとしていた。

ともかく 8 億人もの民がいる国、テニスが盛んになれば恐ろしく強くなるだろう。しかしこうした贅沢なスポーツはただでさえ食糧問題で悩み、貧しい中国では盛んになるに年月を要しよう。福田恒存の「中国のすべて」に耕地は少なく全土の 11%、それでいて農家は 1 億 2 千万戸、森林は 10%、それでいて都市の人間を食糧問題でふやせないとある。



# 中国・全三菱交歓庭球大会

1974年7月26日・東京

## ■ 選手団

(中国)

团长 年 亨

副团长 基 福

口号 球 建 沈

选手(男子) 吕 梅 林 许

(女子) 姜 华 华 张

通讯员 英 王 蘭

(全三菱)

团长 兼 之 牧

副团长 青 木 徹 重

口号 彦 重 彦 重

选手(男子) 大 日 方 昭 太

(女子)

王 梅 沈

许 梅 林 许

张 荣 华 华

王 英 蘭

高 宏 运

徐 美 琴

王 福 章

戴 大 翠

彭 志 渊

郭 汉 琴

倉 田 宮

伊 原 真

平 田 理

木 村 中

岩 倉 加

代 子 洋

明 晃

子 子

藤 洋

鈴 生

佐 藤

木 川

久 子

海 久

照 芳

子 子

青 木 徹 重

高 橋 重 彦

大 日 方 昭 太

武 田 彰 男

池 田 三 枝 子

塚 本 桂 子

允 雄 文

子 子

子 子

片 中 川

原 稔

子 子

倉 田 宮

伊 原 真

平 田 理